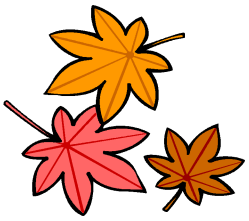
いまかね教育かわら版
こんにちは教育委員会です
ふたたび

No.２３９
令和８年（2026）１０月１４日発行
今金町教育委員会の会
文責：教育長　中山秀悦

気がつけば長袖の服

朝夕めっきり涼しく、いや寒くなりました。農作物はこの寒暖の差で甘味が出るといいます。この町の人たちの優しさも、この土地柄のせいなのかもしれません。

つくづく思います。この町で仕事ができて良かった。住めてよかった。



教育委員リレーエッセイ
『　世代間ギャップ　』

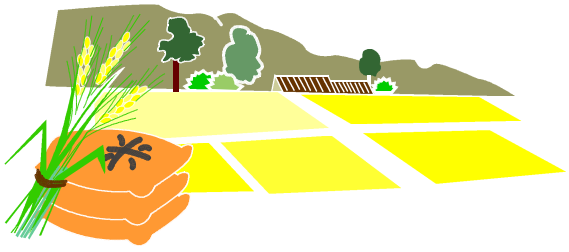
今金町教育委員　　村瀬　一人

秋も深まり、実り豊かな季節となりました。今年はエルニーニョ現象の影響なのか過ごしやすい気温の夏でした。農作物の作柄は自分の所だけかもしれませんが、夏の気温の低めなのと風が強かった影響か、収量的には少し寂しい感じですが、品質、食味は良さそうなので一安心しているところです。

9 月上旬、今金町まちづくり講演会が開催され、今金町ふるさと応援大使、鹿取さんご夫婦のお話しを聞かせていただき、最近良く感じていた「世代間ギャップ」にふれる機会となり、本当にありがとうございました。

わが家の子供達は俗に言う Z 世代(1997 年～ 2012 年？)です。デジタル技術の進化した時代に生まれ、スマホや SNS の身近な環境の中で成長しているので、私の X 世代(就職氷河期世代)アナログから抜け出せない私と色々な場面で温度差があるのは当たり前の事だと思います。育ってきた時代や環境が違えば、物事の捉え方にも違いが生まれます。

大切なのは自分の考えだけを基準とするのではなく、相手の立場や思いを理解しようとする事だと改めて講演のなかで気づかせて頂きました。これから気を付けて生活していきたいと思います。



今金中学校の文化祭に行ってきました。ほんとうに行ってきてよかった。伸び伸びした演技や発表、声の解放された素晴らしい合唱には目が潤みました。あれだけ楽しんでいるのに、合唱後の退場は規律正しく、所作も清々しく。

朝の受付の職員の対応からずっと今中の良さ、先生方の指導の的確さを感じていました。素晴らしい。感謝です。この後、小学校の学習発表会が続きます。